

No	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
149	Intensive Care Med. 2007;33:1563-70	Continuous renal replacement therapy: A worldwide practice survey: The Beginning and Ending Supportive Therapy for the Kidney (B.E.S.T. Kidney) Investigators.	Uchino S, Bellomo R, Morimatsu H, et al.	麻酔部
150	Int J Artif Organs. 2007;30:281-9	Patient and kidney survival by dialysis modality in critically ill patients with acute kidney injury.	Uchino S, Bellomo R, Kellum JA, et al.	麻酔部
151	Clin. J. Am. Soc. Nephrol. 2007;2:431-439	Septic Acute Kidney Injury in Critically Ill Patients: Clinical Characteristics and Outcomes.	Sean M. Bagshaw,Uchino S, Bellomo R, et al.	麻酔部
152	Int J Artif Organs. 2007;30:108-17	A pilot study of high-adsorption hemofiltration in human septic shock.	Haase M, Silvester W, Uchino S, et al.	麻酔部
153	エンドトキシン血症救命治療研究会誌 11:209-14,2007	新しいエンドトキシン高感度測定法を用いた臨床試料の測定.	鹿瀬陽一,小幡徹, 野村真弓,岡本靖久, 岩井健一,斉藤敬太, 瀧浪将典.	麻酔部
154	日本集中治療医学会雑誌 14:611-612,2007	RIFLE criteriaにおける尿量の基準の妥当性と有効性に関する検討.	内野滋彦, 森松博史, 上原淳, 間藤卓.	麻酔部
155	Gastrointest Endosc 2007 ; 65(4) : 679-83.	Transesophageal mediastinoscopy by submucosal endoscopy with mucosal flap safety valve technique.	Sumiyama K, et al.	内視鏡科
156	Gastrointest Endosc 2007 ; 65(4) : 688-94.	Submucosal endoscopy with mucosal flap safety valve.	Sumiyama K, et al.	内視鏡科
157	J Gastroen Hepatol 2007 ; 22(5) : 658-662.	Examination of normal intestine using confocal endomicroscopy.	Odagi I, et al.	内視鏡科
158	Gastrointest Endosc 2007 ; 65(7) : 1028-34.	Transgastric cholecystectomy: transgastric accessibility to the gallbladder improved with the SEMF method and a novel multibending therapeutic endoscope.	Sumiyama K, et al.	内視鏡科
159	Gastrointest Endosc Clin N Am 2007 ; 17(3) : 471-85.	Novel techniques and instrumentation for EMR, ESD, and full-thickness endoscopic luminal resection.	Sumiyama K, et al.	内視鏡科
160	Endoscopy 2007 ; 39(11) : 937-941.	Autofluorescence endoscopy versus conventional white light endoscopy for the detection of superficial gastric neoplasia: A prospective comparative study.	Kato M, et al.	内視鏡科
161	Helicobacter 2008 ; 13(1) : 35-41.	CpG island hypermethylation of tumor-suppressor genes in H. pylori-infected non-neoplastic gastric mucosa is linked with gastric cancer risk.	Kaise M, et al.	内視鏡科

No	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
162	Gastrointest Endosc 2008 ; 67(3) : 497-501.	Pilot study of transesophageal endoscopic epicardial coagulation by submucosal endoscopy with the mucosal flap safety valve technique (with videos).	Sumiyama K, et al.	内視鏡科
163	脳神経外科 2007 : 35(7) ; 665-671.	頭部外傷データベースにおける急性硬膜下血腫とびまん性脳損傷の受傷機転と病態の比較, 検討	沢内 聡, 村上前之, 小川武希, 阿部俊昭.	救急部
164	早期大腸癌 2008; 12(1): 9-17	【下部消化管非上皮性腫瘍 リンパ系除く】 非上皮性腫瘍の病理診断.	池上雅博, 三戸部慈実, 小池裕人, 二階堂孝, 斉藤彰一.	病院病理部
165	Gastroenterological Endoscopy 2007; 49(8): 1827-31	内視鏡的に経過観察し得た胃小細胞癌の1例.	二村浩史, 高山澄夫, 堤純, 青木照明, 池上雅博, 矢永勝彦.	病院病理部
166	消外 2007; 36(5): 569-79	【消化器癌の外科病理】 胃過形成性ポリープの安易な摘除は回避せよ.	二村浩史, 柏木秀幸, 三森教雄, 荒井吉則, 米澤仁, 貝瀬満, 池上雅博, 矢永勝彦.	病院病理部
167	胃と腸 2007; 42(5): 787-94	【消化管の拡大内視鏡観察 2007】 大腸 大腸腫瘍の異型度診断.	斉藤彰一, 池上雅博, 他.	病院病理部
168	臨消内科 2008; 23(1): 109-17	【EMRvsESD】 拡大内視鏡観察による大腸腫瘍の治療法選択 内視鏡的治療と外科的治療の選択を中心に.	二上敏樹, 斉藤彰一, 池上雅博, 他.	病院病理部
169	胃と腸 2007; 42(5): 683-90	【消化管の拡大内視鏡観察 2007】 咽頭・食道 Barrett粘膜、食道の拡大内視鏡診断 NBI拡大内視鏡による微細粘膜・毛細血管patternの解析.	郷田憲一, 田尻久雄, 池上雅博, 他.	病院病理部
170	臨消内科 2007; 22(10): 1389-96	【消化器臨床医のための病理学 特殊染色を含めて】 特殊染色の盲点.	二階堂孝, 中野雅貴, 小池裕人, 中山順今, 野村浩一, 池上雅博.	病院病理部
171	産婦人科の実際 2008; 57(3): 573-8	①シリーズで学ぶ最新知識 産婦人科領域の病理診断における免疫組織化学 免疫組織化学の基本.	清川貴子, 二階堂孝.	病院病理部
172	Lab Invest 2007; 87(9): 882-92	CD151 dynamics in carcinoma-stroma interaction: integrin expression, adhesion strength and proteolytic activity	Hasegawa M, Nikaido T, et al.	病院病理部
173	Oncol Rep 2007; 17(6): 1333-9	Increased synthesis of indoleamine-2,3-dioxygenase protein is positively associated with impaired survival in patients with serous-type, but not with the ovarian cancer.	Takao M, Okamoto A, Nikaido T, et al.	病院病理部
174	Am J Pathol 2007; 117(5): 1473-84	Deficiency of endothelial nitric-oxide synthase confers susceptibility to diabetic nephropathy in nephropathy-resistant inbred mice.	Kanetsuna Y, Takahashi K, Nagata M, Gannon MA, Breyer MD, Harris RC, Takahashi T.	病院病理部

No	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
175	Clin Transplant 2007; 21: 40-5	A case of massive kidney graft calcification that developed early in a child recipient with hyperparathyroidism.	Kanetsuna Y, Hisano M, Miura K, Tanaka E, Hattori M, Teraoka S, Yamaguchi Y.	病院病理部

- (注) 1. 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を申請の前年に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)
2. 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 森山 寛	
管理担当者氏名 (担当代表者)	診療に関する 諸記録	診療各科責任者、各病棟・各外来看護師長 放射線部技師長、薬剤部長、他関係部署責任者
事務部長 今出 進章	管理運営に関する 諸記録	事務部長、薬剤部長、総務部長、大学事務部長 財務部長、他関係部署責任者

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 手術日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、退院した患 者に係る入院期間中の診療経過の要約 及び入院診療計画書		院長室 診療部署単位 〔診療情報室〕 各科外来 各病棟 フィルム係他	科別、入院外来別、年度別、 月別患者登録番号順、日付順 (記録の種類により異なる)	
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳票	人事課 臨床研修センター 教員・医師人事室		
	高度の医療の提供に実績	診療各科 管理課		
	高度の医療技術の開発及び評価の 実績	診療各科 管理課		
	高度の医療の研修の実績	診療各科 管理課		
	閲覧実績	管理課 業務課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	診療各科		
	入院患者数、外来患者及び調剤の 数を明らかにする帳簿	管理課、業務課、 薬剤部		
	確規 保則 の第 状 9 況条 の 2 3 及 び 第 1 条 の 1 1 各	専任の医療に係る安全管理 を行う者の配置状況	医療安全推進室	東京慈恵会医科大学附属 病院医療安全管理指針
		専任の院内感染対策を行う 者の配置状況	感染対策室	東京慈恵会医科大学附属 病院感染対策指針
		医療に係る安全管理を行う 部門の設置状況	医療安全推進室	東京慈恵会医科大学附属 病院医療安全管理指針
		当該病院内に患者からの安全 管理に係る相談に適切に 応じる体制の確保状況	看護部 (患者相談窓口担当)	東京慈恵会医科大学附属 病院医療安全管理指針
		医療に係る安全管理のため の指針の整備状況	医療安全推進室及 び関係各部署	東京慈恵会医科大学附属 病院医療安全管理指針
		医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況	医療安全推進室	医療安全推進室「委員会」 ファイル
	医療に係る安全管理のため の職員研修の実施状況	医療安全推進室	医療安全推進室「教育研 修」 ファイル	

号に掲げる体制	医療機関における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全推進室	医療安全推進室「管理」ファイル
	院内感染のための指針の策定状況	感染対策室	東京慈恵会医科大学附属病院感染対策指針
	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室	感染対策室「感染対策委員会」ファイル
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療安全推進室、感染対策室	医療安全推進室「教育研修」ファイル
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室	感染対策室ファイル
	医薬品の安全使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療安全推進室	東京慈恵会医科大学附属病院医療安全管理指針
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療安全推進室	医療安全推進室「教育研修」ファイル
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療安全推進室	東京慈恵会医科大学附属病院リスクマネジメントマニュアル
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全推進室	「病棟部門・手術室部門」、「外来部門・薬剤部・輸血部等」ファイル
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全推進室	東京慈恵会医科大学附属病院医療安全管理指針
	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全推進室	医療安全推進室「教育研修」ファイル
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学部、放射線部、中央検査部、リハビリテーション科	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況（医療機器安全管理責任者書式-3）ファイル
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部	医療機器に係る安全性情報等（医療機器安全管理責任者書式-4）ファイル

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	院長 森山 寛	
閲覧担当者氏名 (担当代表者) 事務部長 今出 進章	診療に関する諸記録	診療各科責任者、各病棟・各外来看護師長 放射線部技師長、薬剤部長、他関係部署責任者
	管理運営に関する諸記録	事務部長、薬剤部長、総務部長、大学事務部長 他関係部署責任者
閲覧の求めに応じる場所	附属病院会議室	

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	4 件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	1 件
	地方公共団体	延	3 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	48.8 %	算定期間	平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日
算出根拠	A：紹介患者の数	20,533人	
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数	11,800人	
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数	4,569人	
	D：初診の患者数	63,891人	

(注) 1. 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2. A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。